

日本学術会議 史学委員会 文化財の保存と活用に関する分科会
(第 26 期・第 2 回)
議事要旨

日時：令和 6 年 9 月 20 日（金）9:30-12:00

場所：オンライン開催

出席者：内山幸子、恵谷浩子、奥村弘、越智敏裕、川嶋四郎、貴志俊彦、芳賀満、
松本直子、大久保徹也、菊地芳朗、岸本覚、佐藤義明、關雄二、辻田淳一
郎、林部均、平澤毅、福永伸哉、松田陽、宮地淳子

欠席者：臼杵勲、佐藤宏之、瀬谷愛

議事概要：

(1) 前回議事要旨の確認

前回第 1 回分科会の議事要旨案が確認、承認された。

(2) 諸問題の報告と検討

①福永伸哉委員「文化財分科会のこれまでの意思表出といくつかの課題について」

②奥村弘委員「地域歴史遺産と災害文化」

③菊地芳朗委員「文化財分科会第 25 期「見解」における文化財防災項目の意図とその課題」

三本の報告後、委員との間で質疑応答・議論がなされ、本分科会として過去に行われた議論の中でいかなるテーマを継続して検討し、また新たにいかなる領域の考察を深めていくかについての意見整理がなされた。

(3) 今後の分科会の活動について

今期中に本部会から見解を発出する可能性を見据えて、そのテーマ案を検討していく。

(4) その他

次回の分科会は、2024 年 2-3 月頃に開催することを確認した。